

2021年4月20日

(一社) 日本障害者歯科学会  
会員各位

第11回北信越障害者歯科臨床研究会  
大会長 小笠原 正  
準備委員長 中村 隆

## 第11回 北信越障害者歯科臨床研究会のご案内

テーマ『障害者在宅歯科医療の推進 患者と2次医療機関を取り持つ』

はじめに

昨年の6月に開催する予定の本研究会でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大という不慮の出来事により、ギリギリのところまで延期が決定となりました。皆様には大変ご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。

現在新型コロナウイルス感染拡大は第4波に入るなど収束には程遠い状況ですが、開催を2年も延期することは困難として「Webで開催する」という方法を選ばせていただきました。対面開催に比べて不自由・不便な点が多々ありますが、会場までの移動が不要であること、密な環境を避けることなどを考慮し決めさせていただきました。現代の潮流に乗り、新しい学会のあり方を試行する機会と捉えていただければ幸いです。

全国どこからでも日本障害者歯科学会の会員であれば参加は可能です。他地区にお住いの先生方も、是非この機会にご参加いただきますようお願いいたします。

### 1. 趣旨

人工呼吸器や胃ろう等の医療的デバイスを身につけ、さらにたんの吸引等の医療的ケアが日常的に必要な医療的ケア児を含めた重症心身障害児・者は、歯科的問題を抱えていても通院することは極めて困難です。さらに歯科検診の機会も得られていません。こうした子ども達やその家族への支援は、医療、福祉、保健、子育て支援、教育等の多職種連携が必要とされ、平成28年に法律で「地方公共団体は、保健、医療、福祉、その他の各関連分野の支援を行う機関との連絡調整を行うための体制の整備に関し、必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」とされています。歯科医療においては、その体制は確立されておらず、さらに医療的ケア児への歯科的対応や支援について整っていません。医療的ケア児への歯科医療の確立が求められています。その窓口となるのが、1次医療機関です。地域に居住する障害児と家族にとって少しでも対応できる1次医療機関があれば安心な日々を過ごせる事でしょう。しっかりと治療自体は病院歯科と連携するしかないとしても、口腔内の疾患に対して出足の早い対応ができれば、症状が重篤化せずいられます。

今回の研究会で、一般開業医が、医療的ケア児に貢献できる方策を考えていきたいと思えます。

### 2. 配信日 2021年5月30日(日)

時間 13:00~17:00 (YouTube)

3. 配信方法：YouTubeによる配信

4. 大会長 小笠原 正（松本歯科大学 教授 大学院健康増進口腔科学講座）

実行委員長 中村 隆（北信越障害者歯科臨床研究会幹事）

事務局 峯村 恭平

5. 参加費 歯科医師：2,000円

歯科衛生士、その他：1,000円

※ 参加費は銀行振込にて納入をお願いいたします。

振込の口座は

預金口座 八十二銀行 小海支店（店番号386）

口座番号 普通預金 308494

名義 ほくしんえつしょうがいしゃ しかりんしょうけんきゅうかい かいけい にいつこうた  
北信越障害者歯科臨床研究会 会計 新津恒太

※参加を希望される方は、参加申し込み用紙にご記入の上、8.の「第11回北信越障害者歯科臨床研究会事務局」まで、FAXまたはメール添付にてお送りください。

6. 認定医・日歯生涯研修制度

日本障害者歯科学会認定医の更新単位（5単位）、専門医の更新単位（3単位）となります。

7. 大会内容（予定）

（1）教育講演

演者：寺澤 大祐 先生

演題名：「いのちの理由」

講演内容：NICUから在宅へ移行する患児

在宅医療に必要な支援・施策

在宅の医療的ケア児の口腔問題

（2）シンポジウム

①基調講演 田村文誉先生（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

演題：在宅療養児の生活を支える小児在宅歯科医療

②シンポジウム テーマ：「障害児（者）の訪問歯科診療」

演者：福井県歯科医師会 大野屋雅寛先生

石川県歯科医師会 井東竜彦先生

富山県歯科医師会 水野二郎先生

新潟県歯科医師会 土屋信人先生

長野県歯科医師会 高橋喜博先生

8. 問い合わせ先

第11回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局（長野県歯科医師会内）

事務局 峯村恭平（E-mail：[info@nagano-da.or.jp](mailto:info@nagano-da.or.jp)）

（TEL:026-222-8020 FAX:026-222-3060）